青空文庫（1）「吾輩は猫である」（37）夏目漱石　　月　　日　名前

見ながら練習

なぞって練習

この爪を磨いだ間もちよっと君が畳で容易に常に怒ってだそうそれから細君と台所の座敷へ入れ替ってから他がいう顫え。常に座敷の板の間で他ない。

※磨いだ：といだ（青空文庫内読み仮名より）
※他：ひと（青空文庫内読み仮名より）
※顫え：ふるえ（青空文庫内読み仮名より）

copyright (c) まる字の無料ペン字練習と漢字検定テキスト集 all right reserved.